

# 組合だより

【 第283号 平成30年1月 日本羊腸輸入組合 】

明けましておめでとうございます。

旧年中は、組合員及び関係の皆様より格別の御厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も引き続き御指導・御鞭撻のほどよろしく御願い申し上げます。

## 平成29年12月の主な活動報告

### 1. 理事会・委員会関係

○12月20日 平成29年度第2回理事会

理事6名（全員）と監事1名が出席し、組合事務所会議室に於いて開催しました。

今年度の収支見込、当組合諸規程の改正、検査所閉鎖の最終報告等について審議しました。

○委員会の開催はありませんでした。

### 2. 情報提供（統計を除く）

○厚生労働省食品基準審査課より、「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」周知依頼がありましたので、会員ページに掲載しました。

○経済産業省農水産室より、「冬季の省エネルギーの取組について」の周知及び協力依頼がありましたので、HPを通じお知らせしました。

○一般社団法人 食肉科学技術研究所より、「HACCP システムに基づく衛生管理講習会（食肉製品）の開催について」周知依頼がありましたので、組合HPに掲載しました。

○INSCA から提供のありました ENSCA による「ケーシング内の好塩菌の品質管理」報告書を会員ページに掲載しました。

○モンゴルの加工保管施設の指定が行われましたので、会員ページに対象施設を掲載しました。

### 3. その他

- 全組合員に対し賦課金増額に対する意見照会を行いました。
  
- 経済産業省、農林水産省、厚生労働省の担当課室を訪問し、組合の現況、新衛生条件の現地施設調査、BSE対策の現状等に関して、意見交換を行いました。
  
- 12月15日、八幡橋消毒所の原状回復作業を終え閉所しました。
  
- 千葉県都市整備局による成田検査所建物のアスベスト使用に関する調査に回答しました。
  
- 12月21日、消毒業務終了と検査所閉所に伴う御礼挨拶のため、理事長他で動物検疫所長を訪問しました。
  
- 海外事業者（モンゴル・パキスタン）からのケーシング輸入状況の問い合わせに対し、現状を回答しております。

#### 統計情報

##### 【財務省貿易統計】

平成29年11月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 335.9 t (前月比+30.7 t、+10.1%/前年同月比+26.3 t、+ 8.5%)
- ・中国原産 226.6 t ( " Δ11.2 t、Δ 4.7%/ " +44.9 t、+24.7%)
- ・豪州原産 44.8 t ( " +19.1 t、+74.6%/ " Δ40.5 t、Δ47.5%)
- ・NZ原産 63.3 t ( " +27.7 t、+77.8%/ " +21.7 t、+52.2%)

##### 【組合報告統計】

平成29年11月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・報告数量 合計：979,088ハクス  
(羊腸：977,588ハクス、豚腸：1,500ハクス)

\*詳しくは組合ホームページをご確認ください。

#### 今後の主な予定

- 1月10日(水) 賦課金増額に対する意見提出締め切り

- 1月17日（水） 第3回理事会／第4回組織・財政委員会
- 〃 平成30年賀詞交歓会
- 3月20日（火） 第5回組織・財政委員会／第4回理事会
- 5月29日（水） 第55回通常総会

事務局から

- 年末年始休業のお知らせ  
平成29年12月29日（金）～平成30年1月3日（水）
  
- 平成30年賀詞交歓会を1月17日（水）17：30～開催いたします。御案内状は送付済みです。組合員関係者の多くの皆さまに御参加いただき、懇親を深めたいと思います。

以上